

# 第8回柏島大学

## 東日本大震災を踏まえた 南海地震への備え

講師：高知大学 農学部  
准教授 原 忠

■日 時 2012年8月29日(水) 14:00～

■場 所 柏島公民館 2F

■問合先 黒潮圏総合科学専攻 新保輝幸 ☎ 088-844-8251

(前日8/28早朝に出発し、8/30夕刻に帰着するスクールバスがあります。  
ボランティアをしていただけるならば、無料宿泊等も相談に乗ります。)

### 概 要：

東日本大震災を受けて見直された政府の新しい津波想定は、高知県内の多くの自治体にショックを与えました。必ず来ると言われている南海大震災が引き起こす巨大な津波が高知の沿岸地域を襲った時に備えて、県を先頭に急ピッチで対策が検討されています。しかし、それに頼るのみでなく、地域の住民や自治体も十分な準備をしなければならないでしょう。

講演では、来るべき南海地震への対策を概観すると共に、沿海部における地域住民や自治体による防災体制のあり方を検討します。

講演のあとで、下記のメンバーで座談会(ミニシンポ)を行い、みなさんや地域の住民の方たちとの意見交換を行います。

コーディネーター:石筒覚(高知大学人文学部)

パネリスト(50音順):浦田敏郎(高知県庁南海地震対策課・課長補佐)、神田優(黒潮実感センター・センター長)、太齋彰浩(南三陸町役場水産業振興係長・元南三陸町自然環境活用センター主任)、富岡直人(大月町役場防災係長)、原忠(高知大学農学部)

**主催:高知大学・黒潮実感センター**

DCセミナー指定(博士)(文系・理系)

黒潮圏セミナー指定(修士)(文系・理系)